



令和6年11月12日

報道機関 各位

薬用植物と酒に関する酒育セミナー「しまねの薬用植物と酒」のご案内

◆本件のポイント！

- ・薬用植物と日本酒のルーツである島根において、科学的・産業的に学ぶ学術セミナー
- ・対象は、留学生を含む大学生、一般市民、教職員など
- ・第1部は講演会、第2部は演習会（20歳以上限定：試飲含む：有料）の2部構成
- ・地域伝統産業の薬用植物と酒について、薬用植物の専門家やきき酒師の講演・演習
- ・島根大学の国際交流イベントとして留学生も参加予定

◆本件の概要

「薬と酒」 「古事記」中のガマの穂を用いて傷を癒した白兔神話や、「出雲国風土記」中の数十種の薬草記載から古代出雲は医薬発祥の地。「雲州人参」は江戸時代からの松江の重要な産業植物。一方、出雲地方の旧暦10月は神在月で、全国からの八百万の神々に捧げられた日本酒発祥も出雲の地。

『地域の産業や観光の振興、食農の伝統、そして人々の健康長寿に深く関わる薬用植物と酒について、第1部では出雲地域と密接な関係のある薬用植物の生産から加工品の今後について考えるセミナー、第2部では当地の酒と伝統食とのマリアージュについて学ぶ演習会を開催します。』

◆概要内容

●第一部 会場 生物資源科学部1号館1階101講義室

日時 11月13日（水） 15:00～16:50

●第二部 会場 生物資源科学部1号館2階203会議室

（会費必要：学生・大学院生1000円、その他の方2000円）（20歳以上限定）

日時 11月13日（水） 17:00～18:30

第二部は参加登録が必要です。お申し込みはチラシ上のQRコードからお願いします。

◆本件の連絡先 ※ [at]は@に置き換えてください

1) セミナー全般について 生物資源科学部生命科学科 清水英寿

0852-32-6578 hideshow[at]life.shimane-u.ac.jp

生物資源科学部農林生産学科 小林伸雄

0852-32-6506 nkobayashi[at]life.shimane-u.ac.jp

2) 島大グローバル月間 国際交流イベントについて 同学科 江角智也

0852-32-9845 esumi[at]life.shimane-u.ac.jp

◇その他

○ 令和5年度「島大グローバル月間」（2024年11月1日～11月30日）

<https://kokusai.shimane-u.ac.jp/docs2/2024100900013/>

○ 学部HP 掲載準備中

【添付資料： あり（2枚）】

しまねの薬用植物と酒

古代出雲起源から考える食農と健康の未来

Medicinal Plants and Sake in Shimane



日時 | **11/13 (水) 15:00~16:50**

会場 | **生物資源科学部1号館101講義室**

「古事記」中のガマの穂を用いて傷を癒した白兔神話や、「出雲国風土記」(733)中の数十種の薬草記載から古代出雲は医薬発祥の地ともいわれています。「雲州人参」は江戸時代からの松江の重要な産業植物です。また、旧暦10月(11月1日~30日)の出雲地方は神在月です。全国から集まられた八百万の神々に捧げられる日本酒の発祥も出雲の地であるといわれています。

—薬と酒— 古代出雲を起源とする一見相容れないこれら2つのアイテムですが、地域の産業や観光の振興、食農の伝統、そして人々の健康長寿に深く関わっていると考えます。そこで、第1部では出雲地域と密接な関係のある薬用植物の生産から加工品の今後について考えるセミナー、第2部では当地の酒と伝統食とのマリアージュについて学ぶ演習会を開催します。島根大学における専門的な学びや研究の魅力についてもご紹介します。

◆ セミナー ◆ (第1部)

雲州ニンジン生産を支えた大根島の黒ボク土
および簡易被覆栽培の今後の展開

松本 真悟
島根大学生物資源科学部

薬用植物における害虫防除~その実際と問題点~

泉 洋平
島根大学生物資源科学部

島根県産食資源由来乳酸菌を用いた
雲州人参の機能性強化の試み

地坂 光生
島根大学生物資源科学部

農業×観光×販売
農業歴史継承と今後の農業ビジネス

渡部 卓也
由志園アグリファーム(株)

出口戦略から考える薬用植物
玉造温泉 薬草・湯治プロジェクト

片岡 諒
島根大学医学部発のベンチャー
合同会社薬雲

<薬草加工品の紹介とお試し>

しまねの薬用植物と酒

古代出雲起源から考える食農と健康の未来

Medicinal Plants and Sake in Shimane

日時 | **11/13 (水) 17:00~18:30**

会場 | **生物資源科学部1号館203会議室**

Interchange and communication by tasting Sake (Japanese Rice Wine, etc).
Learning the sake breweries and local sake tastes in Shimane.
Only those over the age of 20 are permitted to participate.

<Charge for appetizers of Sake>

Students/Graduate students — ¥1,000 per person

Others — ¥2,000 per person

鳥取大学大学院連合農学研究科・横断的研究プロジェクト
「中国地方の酒と学ぶ」酒育研究会
第4回島根集会

演習会への
参加は20歳以上
に限ります

Tasting Lecture

■ **演習会** ■
(第2部)

日本酒と料理の楽しみ方

石原 美和
SSI認定きき酒師

地域の醸造業

—参加酒造会社の紹介—

島根県酒造組合

Panel Discussion

■ **パネルディスカッション** ■

17:40~

島根の酒文化と交流

演習料

(会費)

学生/大学院生

1,000円

その他の方

2,000円

※試飲用日本酒に合う肴代として

Registration

参加事前登録をお願いします

主催/島根大学 生物資源科学部(島大グローバル月間)

共催/鳥取大学大学院連合農学研究科・横断的研究プロジェクト

しまね産学官人材育成コンソーシアム

協賛/島根県酒造組合

KAMPAI!
日本酒で乾杯!

